

四国大会実施規定

(四国軟式野球連盟)

日本スポーツマスターズ大会

1. 正式試合について

○試合の回数は7回戦とする。

○正式試合となる回数を5回とする。

○5回以降7点差のコールドゲームを適用する。

○暗黒、降雨で5回以前に試合続行不可能となった場合は、特別継続試合とし、翌日または後日に行う。

日没、天候等の諸問題がある場合は、大会本部役員並びに審判員等により、運営方法について協議し対処、決定する。

2. 延長戦の取り扱いについて

試合が7回を完了して同点の場合は、8回よりタイブレークとする。

※タイブレークとは

継続打順とし、前回の最終打者を一塁走者、二塁走者は順次前の打者として、無死一、二塁の状態にして1イニングを行い得点の多いチームを勝ちとする。

3. 登録人数について

選手20名以内とする。

但し、選手として登録しない専任監督、専任マネージャー及び、スコアラーを除く。

4. 指名打者制度について

公認野球規則 5.11 を採用する

5. 2025年度四国大会の試合方法および代表決定基準について

全国大会が愛媛県開催のため、香川県・徳島県・高知県の3県による四国代表権2枠を選出する大会のため、3県代表チームにより総当たり戦とします。

勝利数が多い上位2チームを四国代表とする。

なお、3県代表チームが1勝1敗で並んだ場合は失点数の少ないチームを上位とし、それでも同失点の場合は抽選にて四国代表チームを決定する。

6. その他

本規定の定めがない事項については、競技者必携に準ずるものとする。